

飲酒運転撲滅街頭キャンペーン

日時: 平成24年12月7日

場所: 盛岡市中心街

12月7日 代協会員・損保社員約30名が盛岡市中心街で通行人にビラを配布、飲酒運転撲滅キャンペーンを行った。

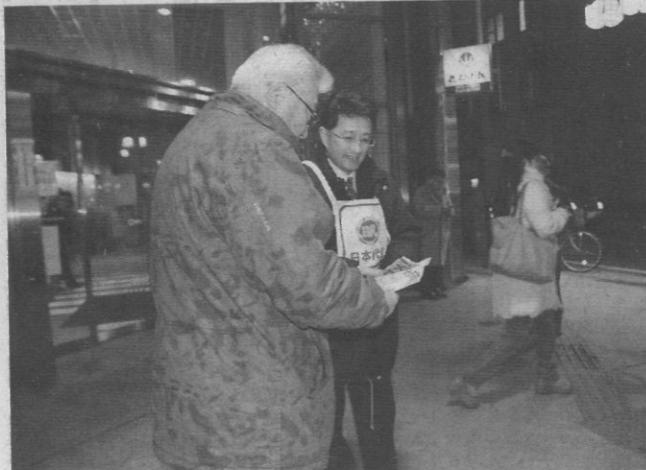
キャンペーン実施中に地震が発生のハプニングがあった。

【12月9日 盛岡タイムス記事】

**飲酒運転許さず
損保協会が街頭啓発**

県損害保険代理業協会(鈴木孝会長)が主催する飲酒運転撲滅街頭キャンペーンが7日、盛岡市中央通り丁目で行われた。同協会員約30人が参加し、道行く人にチラシなどを配布しながら、飲酒運転への注意を呼びかけた。同協会では同活動のほか、「車社会に飛び出す君たちへ」と題して、高校生に対する講座なども行っている。県内各所で飲酒運転の危険性を認識させることも促している。同日はチラシ300枚を通行人や

停車している車の運転手などに配った。鈴木会長は「事故を起こしてしまつと、加害者にも被害者にもなり得る。家庭崩壊などにもつながつてしまう。来年以降も注意を促すために活動を続ける」と話した。



飲酒運転の注意を呼びかける協会員